

# おおくらだより



令和6年11月21日

(文責) 北九州市立大蔵小学校

校長 増田 知夏子

## 【学校教育目標】

「心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた自主的で実行力のある児童」の育成

## 宿泊行事を通して大きく成長！

先月、5年生は自然教室（かぐめよし少年自然の家）、6年生は修学旅行（佐賀・長崎方面）へ行ってきました。寝食をともにしながら、多くのことを学んで身につけることができました。

### 《自然教室》

出発式では「周りをよく見ましょう」「話しましょう」「感謝しましょう」を確認しました。入所式を終えてからは、食事ごと、活動ごとに子どもたちは成長していきました。食事係が号令をかけるために前に立つと「静かにしよう！」と声が飛び交い、食事が済むと、食事係は体を大きく伸ばしてテーブルのすみまで拭きあげていました。きっと家でもしているのでしょうね。カヌー体験では「前の人はどうやって乗るのかよく見ておきなさい」「返事をしなさい」と指導を受けました。どこでも大人が言うことはみんな同じですね。ウォークラリーでは、葉や花を事前に教えてもらって班で探しながら歩きました。ただ何となく歩いただけでは気づくことはできない葉や花も、見ようとしなければ見えないもの。気づこうとしなければ気づかないもの。何も考えなければ何もわからないけれど、草花や月や太陽を見てなぜだろうとか、なんだろうとか考えながら歩けば同じ道を通っても見えることが多くあります。そこから、退所式では、「見ようとしなければ何も見えない」という言葉をいただきました。ぐったり疲れていたように見えたがあと1週間くらいいたかった、そうです(^\_^) 大きな学びを今後活かしてもらいたいです。

### 《修学旅行》

待ちに待った大きな行事の修学旅行。雨予報だったはずが、空には大きな虹が2本出ていましたね。虹が「楽しんでおいで！」と言っているようでした。今年の6年生はどんな旅行にするのかな、と思い、バスへ。クイズを出しあたり、ゲームをしたり、歌を歌ったりとできる中で最大限に楽しんでおり、互いを思いやる言葉にあふれ、6年生の力を感じました。クイズの内容も「〇〇家の兄弟の名前を全部言える人！」・・・笑いがとまりませんでした。平和公園、原爆資料館では「大声でしゃべったらダメ」「笑ったらいけんよ」と、場をわきまえた行動ができました。自分たちと同じ年齢の子どもたちが原爆による被害を受け、今も苦しんでいる人がいること。11時2分で止まっている柱時計。衝撃だったと思います。今は、まとめたものを廊下に掲示していますが、ご覧になりましたか？

**最近**・・・朝ごはんを食べてないから元気が出ないと訴える児童が多くみられます。

早寝早起き朝ごはん。よく出来た言葉だなあと改めて感じます。よろしくお願いします。